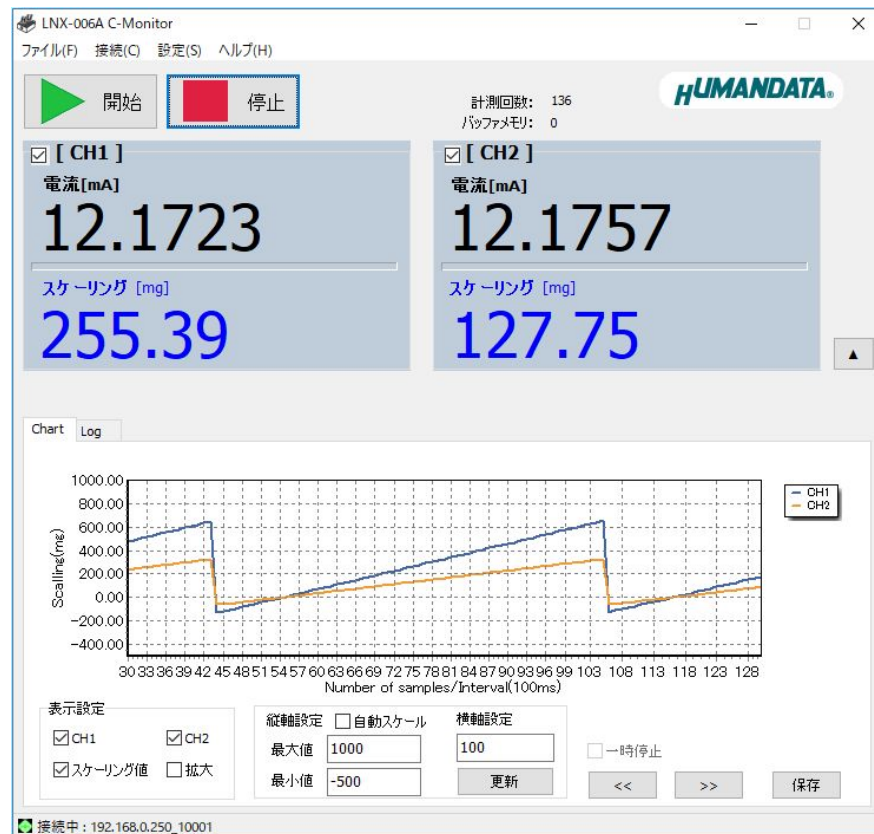


LNx-006A C-Monitor ユーザズマニュアル

Ver.1.1



ヒューマンデータ

目 次


● はじめに.....	1
● ご注意	1
● 改訂記録	1
1. 概要	1
2. インストール方法	2
3. アンインストールの方法.....	4
4. 使用方法.....	5
4.1. 接続画面	5
4.2. メイン画面	6
4.3. チャート表示画面.....	7
4.4. ログ表示画面	7
4.5. 設定画面	8
4.6. ヘルプ	9
4.7. 設定データについて	9
4.8. CSVファイルについて	10
5. 参考資料について.....	10
6. お問い合わせについて.....	10

● はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本マニュアルでは、LNX-006A に付属のアプリケーション LNX-006A C-Monitor について説明します。ハードウェアの仕様については LNX-006A のユーザーズマニュアルを参照してください。

● ご注意

 注意	1	本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、ご了承願います。
	2	本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
	3	本製品の運用の結果につきましては、2. 項にかかわらず当社は責任を負いかねますので、ご了承願います。
	4	本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載されていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	5	本書を無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2019/01/22	1.0	初版発行
2023/02/20	1.1	<ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 11 に対応 ・ スケーリングの設定を拡張

1. 概要

LNX-006A C-Monitor は、LNX-006A 2CH 独立絶縁型 LAN 4-20mA 電流モニタの専用アプリケーションです。このアプリケーションは、Windows 上で動作し Windows 7/8/10(32bit/64bit 版)に対応しています。長時間の計測データを表示、収集することが可能で、チャート表示、ログ表示、計測開始時間タイマなどの機能も備えています。アプリケーションで表示できる計測結果は最大 100,000 回分になります。収集データは CSV 形式で保存することも可能です。

2. インストール方法

OS が Windows 11 の場合で説明します。

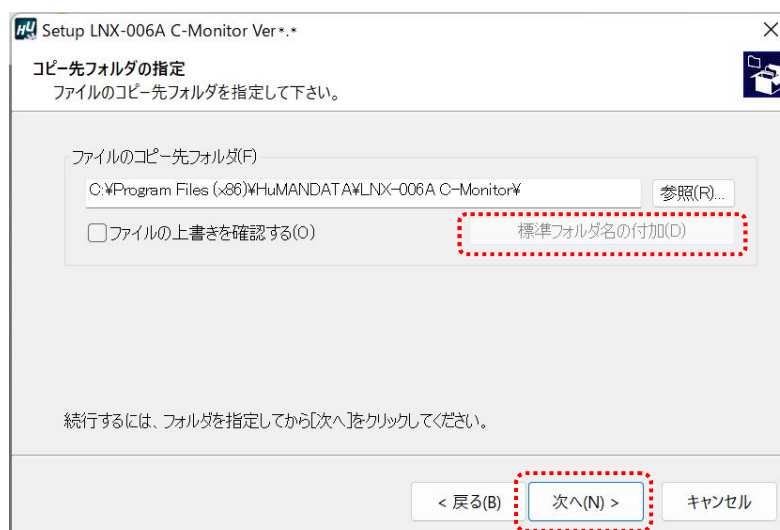
1. CD 内の“Setup LNX-006A CV-Monitor Ver*.*.exe”を実行します。

名前	更新日時	種類	サイズ
Setup_LNX-006A_C-Monitor_Ver*.*.exe	2023/02/19 13:39	アプリケーション	5,992 KB

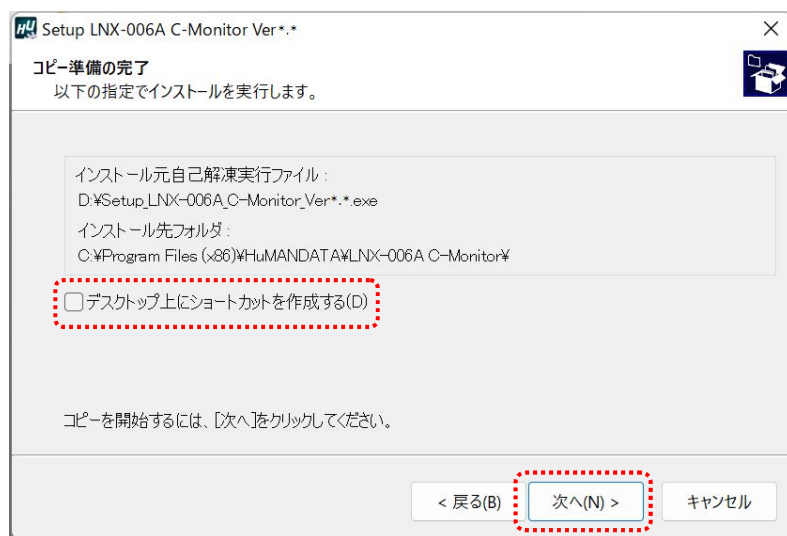
2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。
3. インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックしてください。



4. コピー先フォルダの指定を行い、【次へ(N)>】をクリックしてください。標準フォルダ名は、“HuMANDATA¥LNX-006A CV-Monitor”です。ファイルのコピー先フォルダを変更した場合、【標準フォルダ名の付加(D)】が有効になります。クリックするとパスの後ろにHuMANDATA¥LNX-006A CV-Monitor を付加します。



5. コピー準備の完了の画面が表示されます。内容を確認し、【次へ(N)>】をクリックしてください。必要に応じて“デスクトップ上にショートカットを作成する(D)”にチェックしてください。（デフォルトでオフになっています）



6. インストールが行われ、インストールの完了画面が表示されます。【完了】をクリックしてインストールウィザードを閉じてください。



3. アンインストールの方法

OS が Windows 11 の場合で説明します。

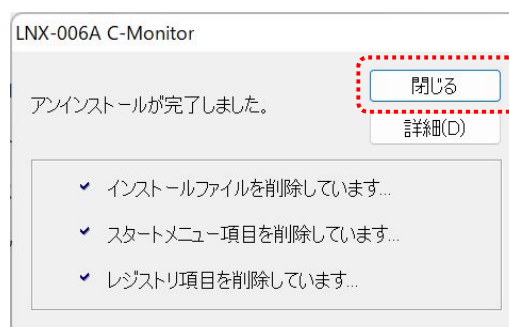
1. 設定＞アプリ＞アプリと機能を開きます。アプリの一覧から USB-506 CV-Monitor を見つけ、右上のメニューから【アンインストール】をクリックします。



2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックしてください。
3. アンインストールの実行の確認画面が表示されます。【はい(Y)】をクリックします。



4. アンインストール完了の画面が表示されます。【閉じる】をクリックします。



4. 使用方法

4.1. 接続画面

次回より自動接続	次のアプリケーション起動時に自動接続する場合にチェックします。
手動入力	製品に設定している IP アドレスを入力します。
ネットワーク検索	同一セグメント内に接続されている製品を検索します。複数台が検索された場合はリストから番号を選択します。
更新	ネットワーク検索を更新します。
ポート番号	製品に設定しているポート番号を入力します。
接続	IP アドレス/ポート番号へ接続します。正常に接続されるとメイン画面の開始ボタンが有効になり、ステータスバーのランプ(緑)が点灯します。
切断	ネットワークを切断します。

4.2. メイン画面



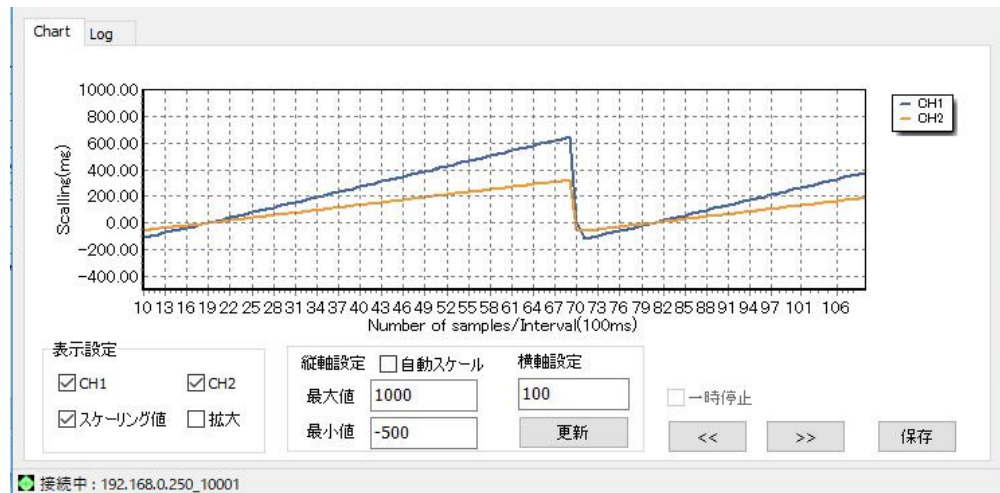
ファイル	以下のファイルメニューが表示されます。
設定の保存	アプリケーションの設定ファイルを保存します。
設定の読み込み	アプリケーションの設定ファイルを読み込みます。
CSV 自動保存	計測が停止すると自動で CSV に保存する場合にチェックします。保存先のフォルダを選択するダイアログが表示されます。
CSV フォルダを開く	CSV データが保存されているフォルダを開きます。
CSV 保存	手動で CSV に保存します。
LNX SETTING TOOL を開く	LNX-006A の IP アドレスなどを設定するための設定ツール LNX SETTING TOOL が開きます。詳細は LNX-006A ユーザーズマニュアルを参照してください。
終了	アプリケーションを終了します。



開始	計測を開始します。LNX-006A と接続が確立されている場合にボタンが有効になります。
停止	計測を停止します。
<input checked="" type="checkbox"/> [CH1] / <input checked="" type="checkbox"/> [CH2]	チェックボックスにチェックされているチャンネルが測定対象になります。
▼/▲	チャート/ロギング用のサブ画面が表示されます。
計測回数	計測回数が表示されます。
バッファメモリ	バッファメモリの使用状態を表示します。PC のスペックやサンプリング周期により書き出しが間に合わない場合、一時保存用のバッファメモリに保存されます。

4.3. チャート表示画面

チャート表示画面です。プロット数は最大 100,000 ポイントです。



CH1	CH1 のチャートが表示されます。
CH2	CH2 のチャートが表示されます。
スケーリング値	スケーリング値のチャートが表示されます。
拡大	チャートが拡大表示されます。
自動スケール	縦軸のスケールを自動で設定します。
最大値	縦軸の最大値を設定します。自動スケールのチェックがない時に有効になります。
最小値	縦軸の最小値を設定します。自動スケールのチェックがない時に有効になります。
横軸設定	横軸の設定を入力します。
更新	軸設定を入力後に押すとチャートが更新されます。
一時停止	チャートを一時停止します。
<< / >>	横軸が前後に移動します。測定していない時または一時停止中で有効になります。
保存	表示されているチャートをビットマップ形式に保存します。

4.4. ログ表示画面

ログ表示画面です。最大 100,000 回数分が表示されます。

計測回数	日付	時間	CH1 計測値	CH1 スケーリング値	CH2 計測値	CH2 スケーリング値
127	2019/01/21	10:56:37.256	8.4704	139.70	8.4771	69.96
128	2019/01/21	10:56:37.356	8.8814	152.54	8.8908	76.42
129	2019/01/21	10:56:37.456	9.3060	165.81	9.3177	83.09
130	2019/01/21	10:56:37.556	9.7255	178.92	9.7368	89.64
131	2019/01/21	10:56:37.656	10.1473	192.10	10.1558	96.18
132	2019/01/21	10:56:37.756	10.5627	205.08	10.5674	102.62
133	2019/01/21	10:56:37.856	10.9673	217.73	10.9705	108.91
134	2019/01/21	10:56:37.956	11.3695	230.30	11.3720	115.19
135	2019/01/21	10:56:38.056	11.7705	242.83	11.7730	121.45
136	2019/01/21	10:56:38.156	12.1723	255.39	12.1757	127.75

4.5. 設定画面

4.5.1. 基本

設定

基本 スケーリング

周期[×10ms] 1
1~720000(10ms~2h)

計測回数 0
"0"設定時は連続

計測開始タイム
☐ 有効 2023/02/20 12:58:57
現在日時取得

OK キャンセル

周期	サンプリング周期を設定します。
計測回数	計測回数を設定します。"0"設定時は停止ボタンを押すまで連続して計測します。
計測開始タイム	指定日時に計測を開始する場合に設定します。

4.5.2. スケーリング

設定

基本 スケーリング

CH1

0 [mA] → 0 [mA]
20.000 [mA] → 500 [mA]

オフセット 0.0000 [mA] 単位 g/L

CH2

0 [mA] → 0 [mA]
20.000 [mA] → 500 [mA]

オフセット 0 [mA] 単位 g/L

OK キャンセル

[CH1]、[CH2] スケーリング設定	<p>スケーリングの範囲、単位、オフセットを設定します。スケーリング、オフセットは、小数点、マイナス値の入力が可能です。スケーリング値の最大桁数は7桁で、小数点以下の桁数はチャンネル毎に合わせる必要があります。</p> <p>単位の最大文字数は5文字(内全角1文字)です。</p> <p>オフセットは、計測した値に加算して表示、ロギングされます。</p>
-------------------------	---

4. 6. ヘルプ

4. 6. 1. バージョン情報画面



4. 7. 設定データについて

設定データは、アプリケーション終了時に下記の場所に自動保存されます。次回アプリケーション起動時はこの設定データを読み込んで起動します。

C:\Users\¥(ユーザ名)\AppData\Roaming\HuMANDATA\LNX-006A.ini

※ 設定データはアプリケーションの再インストール後も使用できるようにアンインストールでは削除されません。不要な場合は”HuMANDATA”のフォルダを手動で削除してください。

他の PC で設定データを読み込む場合は、”ファイル(F)>設定の保存(S)”で任意の場所に設定データを保存します。

他の PC 側で”ファイル(F)>設定の読み込み(R)”で保存した設定データを読み込んでください。



4.8. CSV ファイルについて

パソコンのストレージ容量により長時間の計測データを収集することができます。収集データは CSV 形式で保存が可能です。CSV ファイルフォーマットは下記の通りです。

[計測回数、日付、時間、CH1 計測値、CH1 スケーリング値、CH2 計測値、CH2 スケーリング値]

	A	B	C	D	E	F	G
1	1	2017/5/16	16:04:00.334	13.0031	3440.43	7.4405	89770.1
2	2	2017/5/16	16:04:00.344	13.0031	3440.42	7.4981	92108.8
3	3	2017/5/16	16:04:00.354	13.0084	3445.36	7.5088	92546.7
4	4	2017/5/16	16:04:00.364	13.2159	3639.9	7.5118	92667.9
5	5	2017/5/16	16:04:00.374	13.9853	4361.21	7.603	96370
6	6	2017/5/16	16:04:00.384	14.0029	4377.75	7.6083	96586.4
7	7	2017/5/16	16:04:00.394	14.0046	4379.32	7.6761	99343.3
8	8	2017/5/16	16:04:00.404	14.0048	4379.48	7.7079	100632.4
9	9	2017/5/16	16:04:00.414	14.0049	4379.61	7.7352	101742.1
10	10	2017/5/16	16:04:00.424	14.0049	4379.61	7.7942	104137.5
11	11	2017/5/16	16:04:00.434	14.005	4379.69	7.8124	104876.8
12	12	2017/5/16	16:04:00.444	14.005	4379.67	7.8575	106711.2
13	13	2017/5/16	16:04:00.454	14.0051	4379.79	7.9094	108817.7
14	14	2017/5/16	16:04:00.464	14.0051	4379.75	7.9221	109334.3

5. 参考資料について

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

<https://www.hdl.co.jp/ftpdata/LNX-006A/index.html>
<https://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html>

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

<https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html>

6. お問い合わせについて

お問い合わせ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mail の場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合わせフォームからお問い合わせください。

技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメールなどをご利用くださるようご協力をお願いいたします。

LNx-006A C-Monitor

ユーザーズマニュアル

2019/01/22 Ver.1.0

2023/02/20 Ver.1.1

有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034

大阪府茨木市中穂積 1-2-10 茨木ビル

TEL 072-620-2002

FAX 072-620-2003

URL : <https://www.fa.hdl.co.jp> (Japan)

: <https://www.fa.hdl.co.jp/en> (Global)
